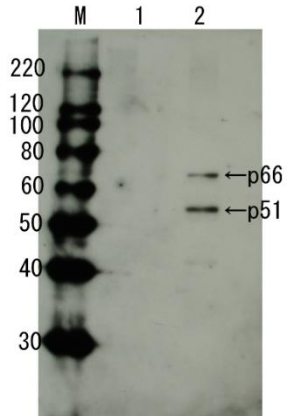


抗 HIV-1 逆転写酵素抗体、モルモット抗血清

商品コード	65-003
容量	100 µl
保存	-20 °C 凍結融解を避ける
濃度	N/A
バッファー	0.09% アジ化ナトリウム添加
純度	モルモット抗血清
抗原	大腸菌で発現させて精製したリコンビナント HIV-1 逆転写酵素
アイソタイプ	モルモット IgG
反応性	HIV-1 逆転写酵素
アプリケーション	HIV-1 逆転写酵素の検出や定量を目的としたウェスタンブロット法や ELISA 法に使用できる。
背景	HIV-1 逆転写酵素は、エイズウイルス HIV-1 由来の RNA 依存性 DNA ポリメラーゼで、RNaseH 活性を併せて持ち、エイズウイルスの増殖に不可欠な酵素である。 本品は、HIV-1 ウイルスゲノム（サブタイプ B（1））の <i>pol</i> 領域にコードされている逆転写酵素遺伝子をプラスミドにクローニングし、大腸菌で多量に発現させ、クロマトグラフ法などにより高度に精製したリコンビナント逆転写酵素をモルモットに免疫して作製した（2）。 本品を抗血清として用いたウェスタンブロットにおいて、エイズウイルス感染細胞抽出液中に HIV-1 逆転写酵素の 2 つのサブユニット (66 kD, 51 kD) が検出された（図 1）。
Data Link	GenBank: AAA44988.1
画像	 図 1 抗 HIV-1 逆転写酵素抗体を用いたウェスタンブロット法による逆転写酵素抗原の検出 レーン 1 : MT4 細胞抽出液 レーン 2 : HIV-1 (LAI 株) 感染 MT4 細胞抽出液 抗血清は 2,500 倍希釈して使用
文献	- Adachi A <i>et al</i> "Production of acquired immunodeficiency syndrome-associated retrovirus in human nonhuman cells transfected with an infectious molecular clone." <i>J Viro</i>59: 284 - 291(1986) PMID: 3016298 - Saitoh A <i>et al</i> "Overproduction of human immunodeficiency virus type I reverse transcriptase in Escherichia coli and purification of the enzyme." <i>Microbiol. Immunol.</i> 34:509-521 (1990) PMID: 1699113
※本製品は研究用です。診断および軍事目的に使用することはできません。	